

「観光関連事業者景況調査（2月分）」報告書

調査概要

- ・本調査は、するが企画観光局が毎月実施する静岡県中部5市2町の観光ビジネスに関わる事業者に対する景況調査。対象事業者へ調査票を送付し、郵送またはWEBで回答。
- ・調査期間は、3月7日発送・4月9日回答分まで集計。
- ・回答状況は、発送先の310事業所のうち135事業所から回答を得た。（回答率：43.5%）
- ・回答構成比は、設問ごとに有効回答数を分母にして計算している。（未記入等の回答は除外）
- ・表内の数字は指数（STI*）で示している。

当月（2024年2月）の景況感

- ・2月の景況感は+1.5と、前月（▼4.4）から+5.9ポイント上昇し、3か月ぶりにプラスに転じた。
- ・今後の見通しは+9.9で、春の行楽シーズンやゴールデンウィークで外出気運が高まることへの期待から、前月（+3.5）比+6.4ポイント上昇した。
- ・昨年同月と比べた景況感は+9.5で、前月（+6.8）から+2.7ポイント上昇し、2022年3月から24か月連続でプラスとなった。2019年と比べた景況感は+1.3と、前月（▼4.3）から+5.6ポイント上昇し、3か月ぶりにプラスに転じた。

項目	2024年1月	2024年2月	前月からの推移
1. 前月と比べた当月の景況感	▼ 4.4	+ 1.5	+ 5.9ポイント
2. 2～3か月先の景況感の見通し	+ 3.5	+ 9.9	+ 6.4ポイント
3. 昨年同月比の当月の景況感	+ 6.8	+ 9.5	+ 2.7ポイント
4. 2019年同月比の当月の景況感	▼ 4.3	+ 1.3	+ 5.6ポイント

※…STI (Suruga Tourism business Index) 静岡県中部5市2町の観光関連ビジネスの景況感を示す指数。設問に対して5択（「良い」+50、「やや良い」+25、「普通」±0、「やや悪い」-25、「悪い」-50）で回答してもらい、回答を点数化して合計し、有効回答数で除した値。全員が「良い」と回答すれば指数は最大値の+50となり、全員が「悪い」と回答すれば指数は最小値の-50となる。結果がプラスの場合には基準時点よりも景況感が『改善』、マイナスになれば基準時点よりも景況感が『悪化』したことを示す。

1. 前月と比べた当月の景況感

(1) 業態別・市町別の景況感

(全体) 2月の景況感は+1.5と、前月(▼4.4)から+5.9ポイント上昇しプラスに転じた
 (業態) 観光・体験、宿泊、交通がプラスだが、飲食店と土産・小売、その他はマイナス
 (地域) 静岡市、焼津市、牧之原市の3市がプラス、4市町がマイナス

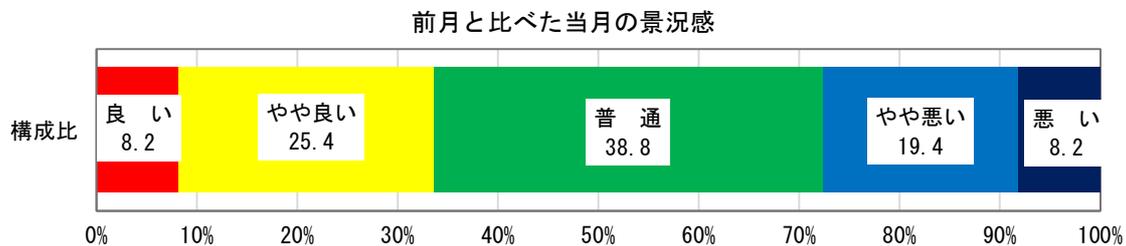
前月と比べた当月の景況感 (STI)

業態別	全業態	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通	その他
2月・確報	+ 1.5	+ 6.3	+ 5.6	▼ 5.8	▼ 10.7	+ 2.3	▼ 50.0
1月・確報	▼ 4.4	+ 7.1	▼ 11.8	▼ 3.6	▼ 14.8	▼ 15.9	+ 25.0

市町別	地域全体	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
2月・確報	+ 1.5	+ 5.7	▼ 5.0	+ 5.6	▼ 11.5	+ 4.2	▼ 7.1	▼ 3.1
1月・確報	▼ 4.4	± 0.0	+ 2.9	▼ 11.8	▼ 10.0	▼ 16.7	▼ 3.6	▼ 8.3

(2) 回答構成比

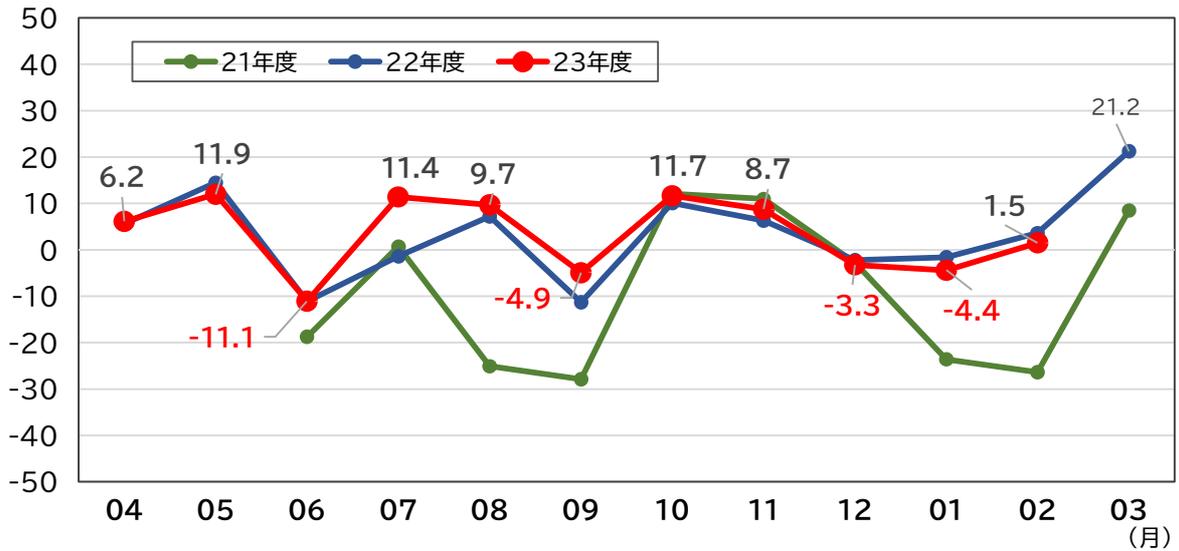
- ・普通が38.8%で最も多く、「良い」(8.2%)と「やや良い」(25.4%)の合計が33.6%と、改善判断は3割超。
- ・「やや悪い」(19.4%)と「悪い」(8.2%)の合計は27.6%で、3割弱が悪化判断。



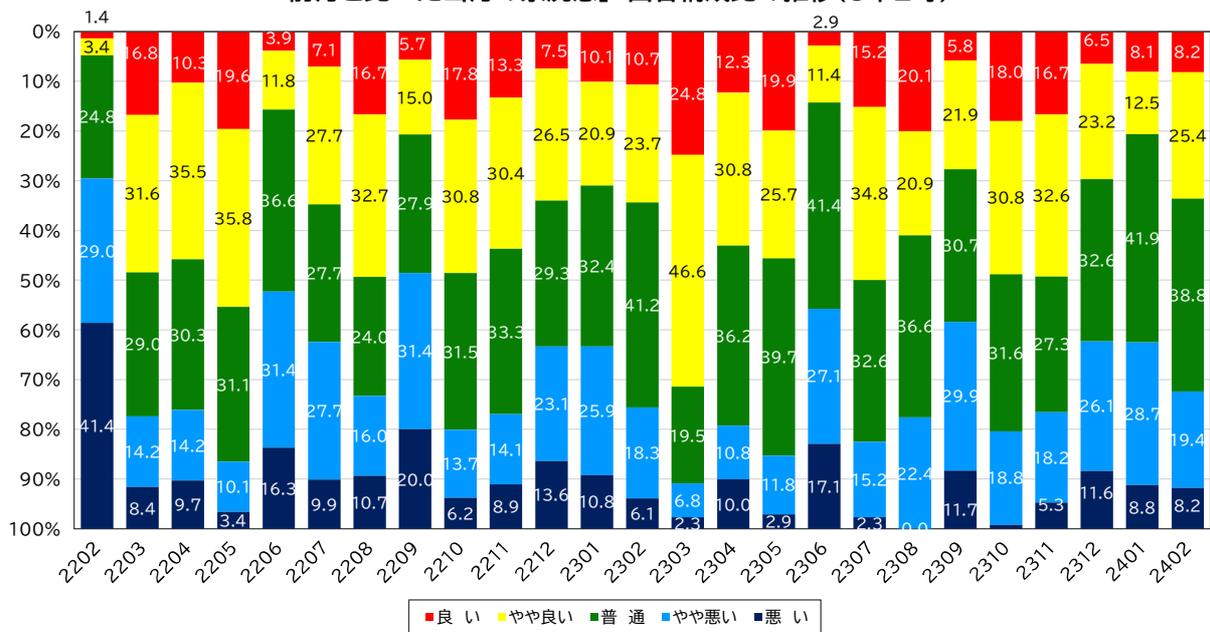
(3) 月別の推移 (2021年6月～)

- ・指数は+1.5と、3か月ぶりにプラスとなった。
- ・構成比では、「良い」と「やや良い」の合計は33.6%で、前月から+13.0ポイント増加。一方、「普通」38.8%は前月比▼3.1ポイント、「悪い」と「やや悪い」の合計27.6%は同▼9.9ポイント減少した。

(指数) 「前月と比べた当月の景況感」の推移(5市2町)



「前月と比べた当月の景況感」 回答構成比の推移(5市2町)

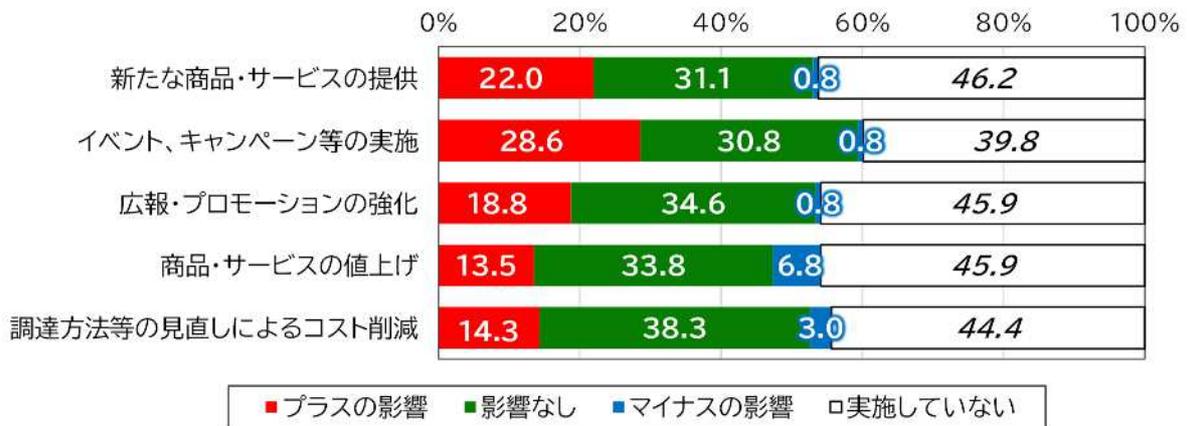


(4) 前月と比べた景況感に影響を与えた「自施設の取組み」と「外部要因」

① 景況感に影響を与えた「自施設の取組み」

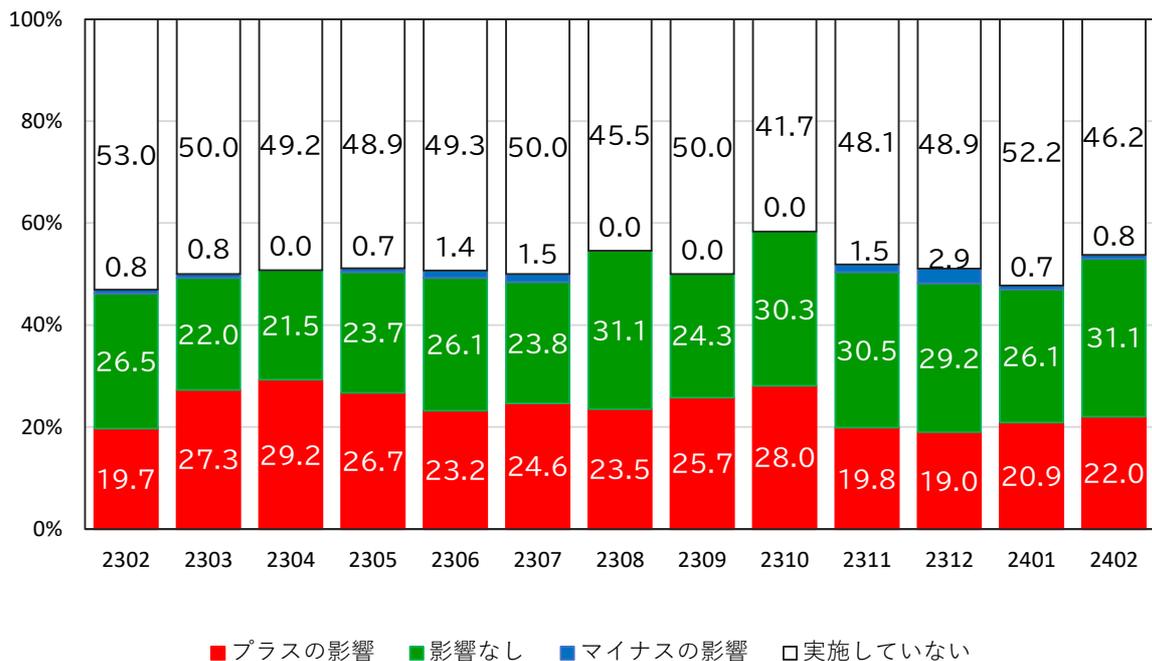
- ・ 景況感に影響を与えた自施設の取組みとして“プラスの影響”が大きかった項目は、「イベント、キャンペーン等の実施」(28.6%)が最も多く、次いで「新たな商品・サービスの提供」(22.0%)、「広報・プロモーションの強化」(18.8%)だった。
- ・ “マイナスの影響”を与えた取組みの回答は、最も多い「商品・サービスの値上げ」でも6.8%だった。

前月と比べた当月の景況感に影響を与えた「自施設の取組み」

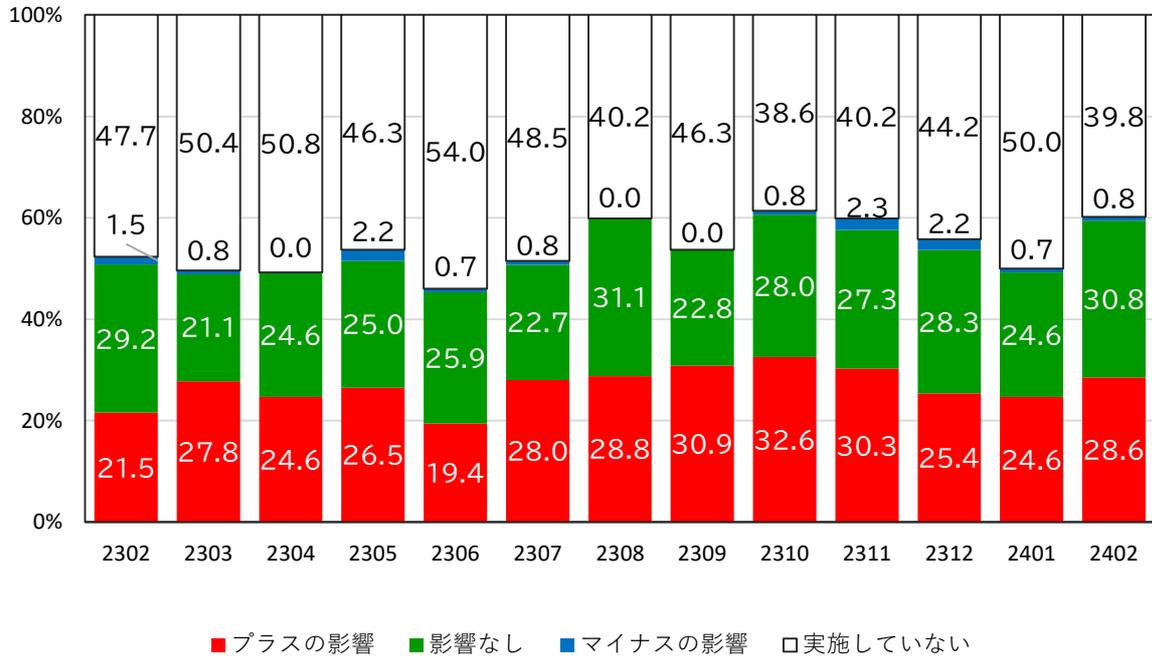


② 景況感に影響を与えた「自施設の取組み」の項目別の推移

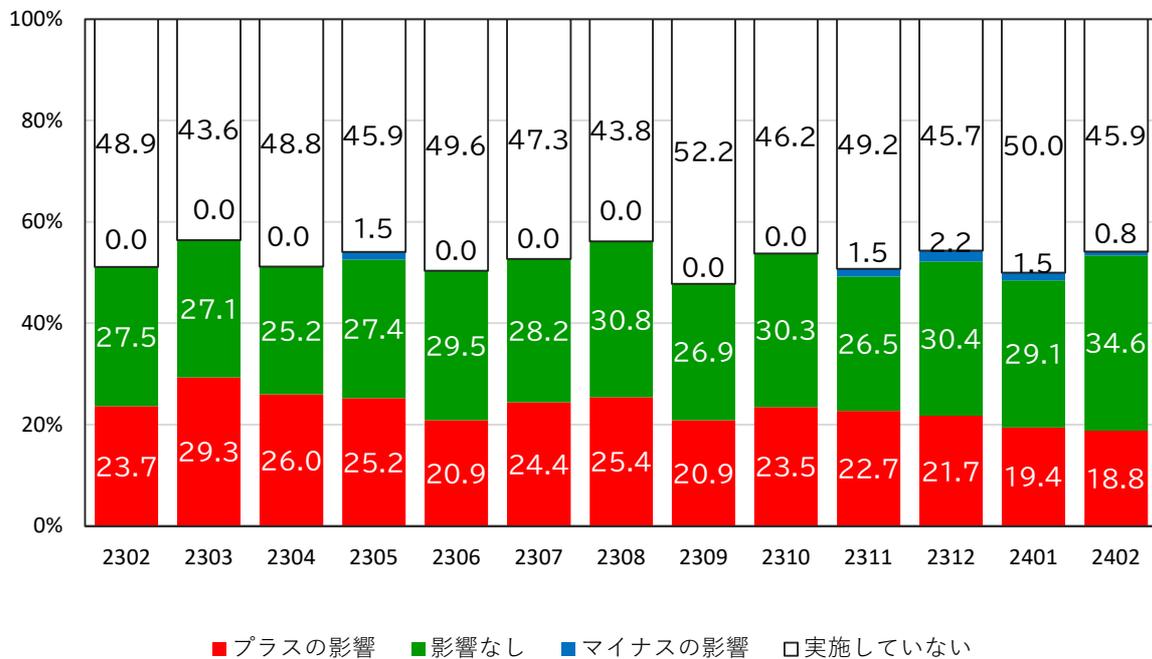
前月と比べた当月の景況感に影響を与えた自施設での「新たな商品・サービスの提供」



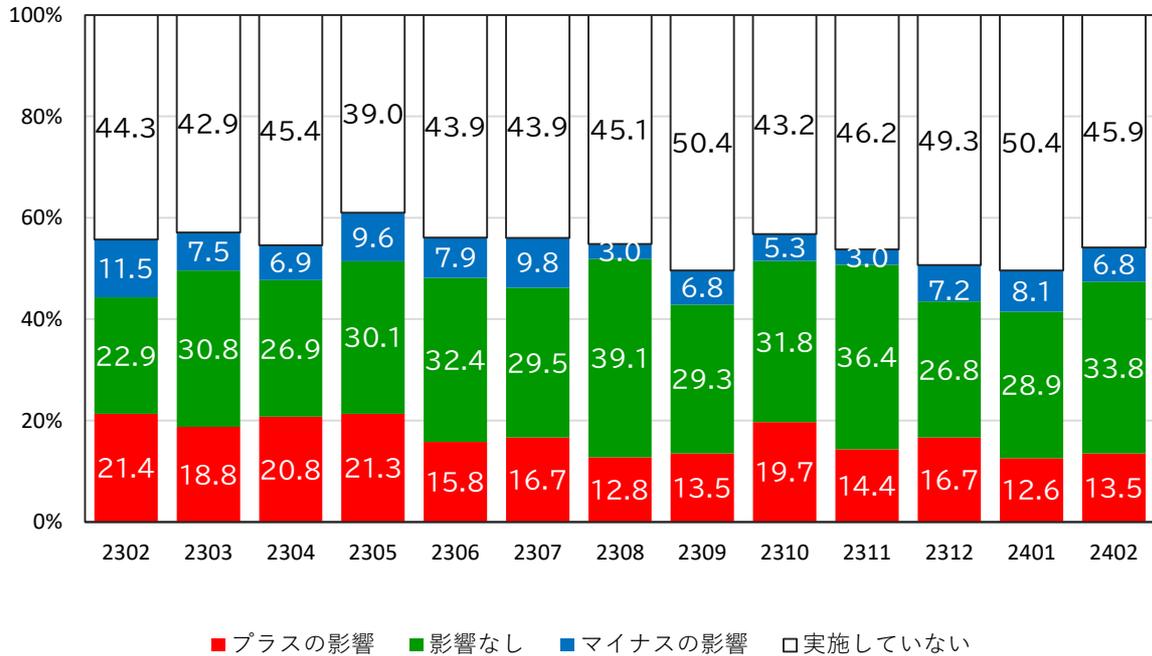
前月と比べた当月の景況感に影響を与えた自施設での「イベント、キャンペーン等の実施」



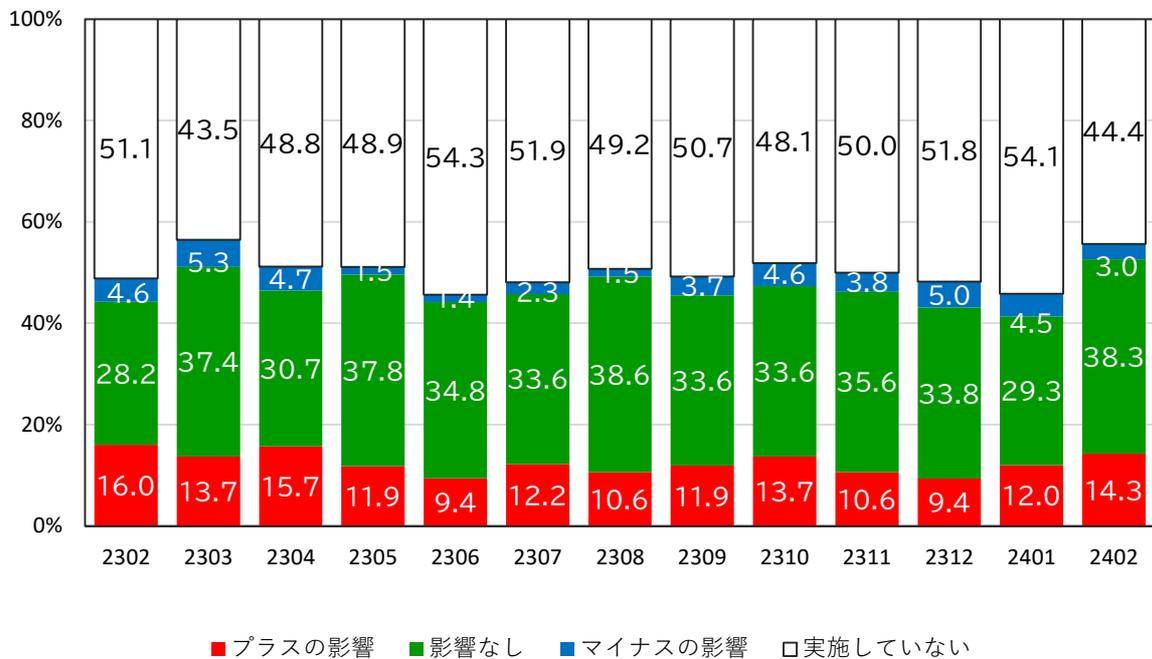
前月と比べた当月の景況感に影響を与えた自施設での「広報・プロモーションの強化」



前月と比べた当月の景況感に影響を与えた自施設での「商品・サービスの値上げ」



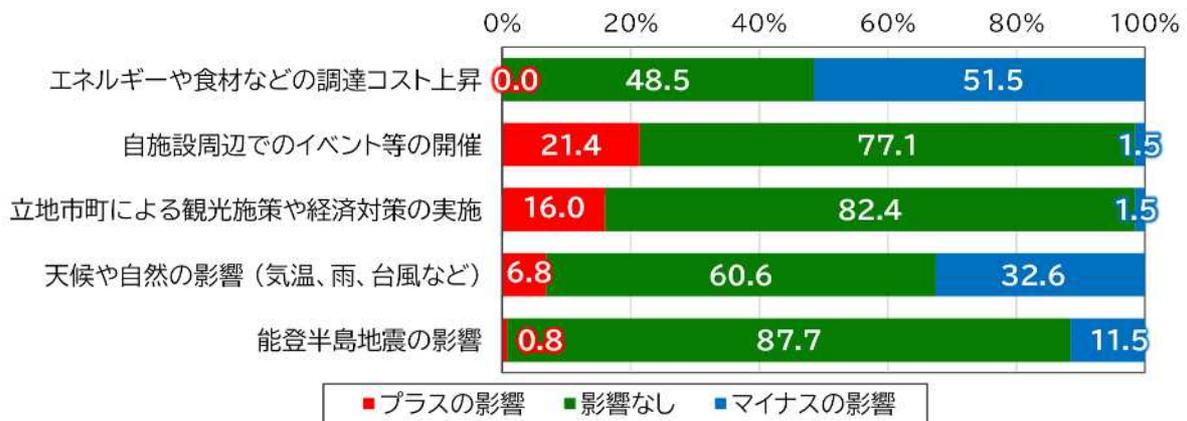
前月と比べた当月の景況感に影響を与えた自施設での「調達方法等の見直しによるコスト削減」



③ 景況感に影響を与えた「外部要因」

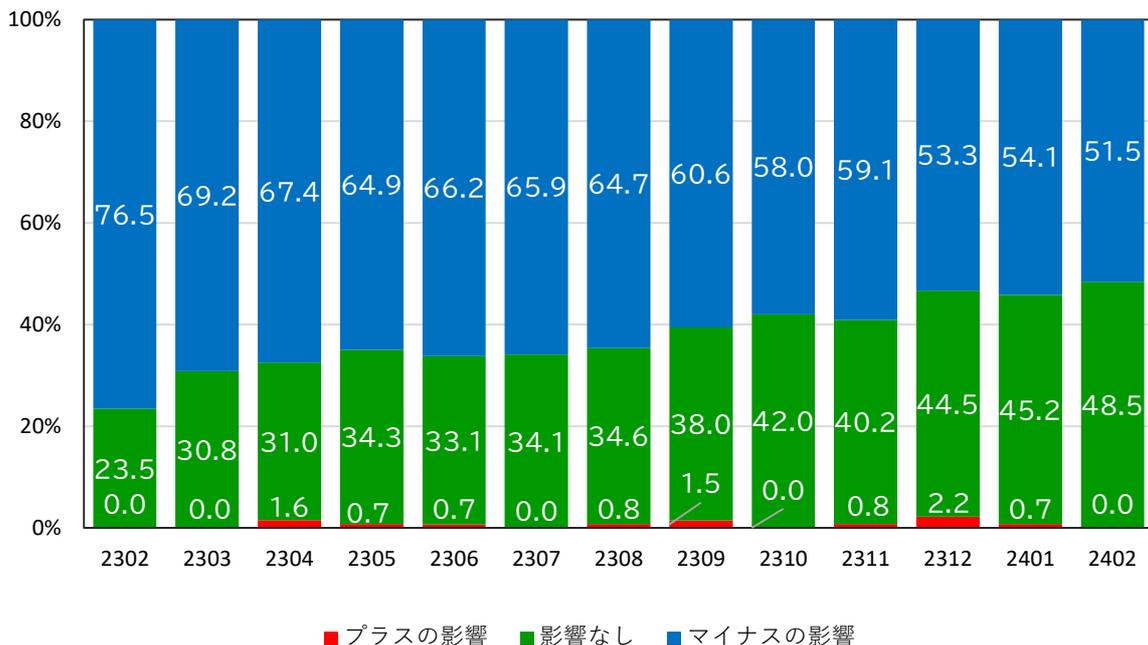
- ・ 景況感に影響を与えた外部要因として“プラスの影響”が大きかった項目は、「自施設周辺でのイベント等の開催」(21.4%)で、前月(16.5%)から+4.9ポイント増加。次いで多かった「立地市町による観光施策や経済対策の実施」(16.0%)は前月(14.3%)から+1.7ポイント増加した。
- ・ “マイナスの影響”としては、「エネルギーや食材などの調達コスト上昇」(51.5%)が最も多かったが、前月からは▼2.6ポイント減少しており、調査開始以来、最少となった。「天候や自然の影響(気温、雨、台風など)」(32.6%)は、週末に天候不順が多く前月比+5.0ポイント増加。一方、「能登半島地震の影響」を挙げる回答は前月比▼12.9ポイントの11.5%と半減した。

前月と比べた当月の景況感に影響を与えた「外部要因」

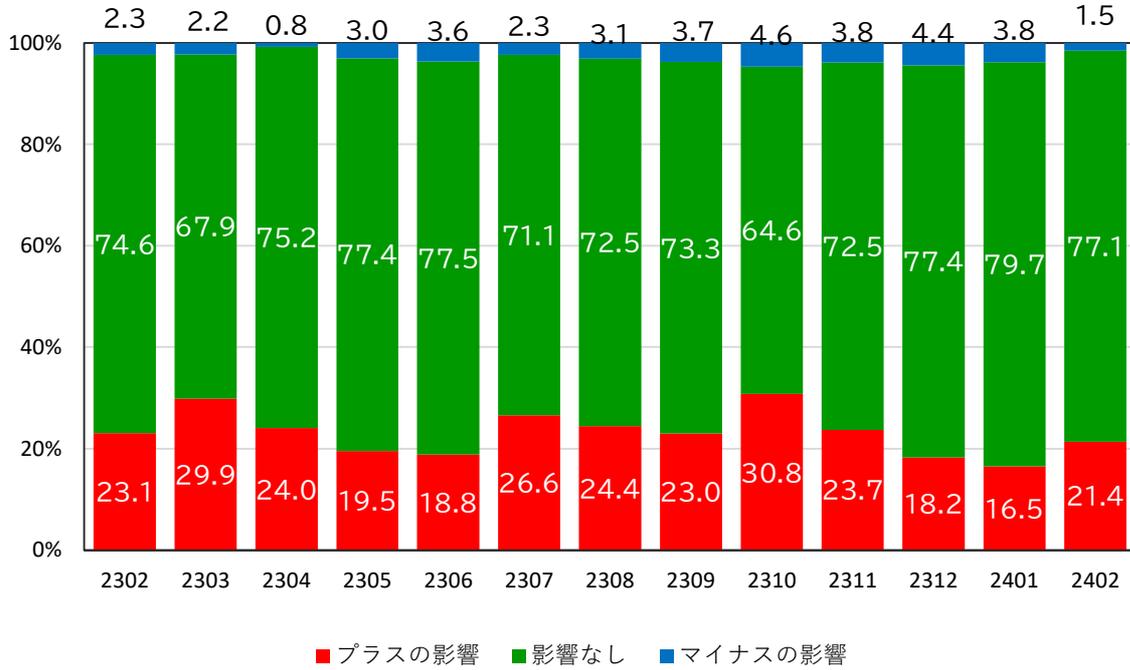


④ 景況感に影響を与えた「外部要因」の項目別の推移

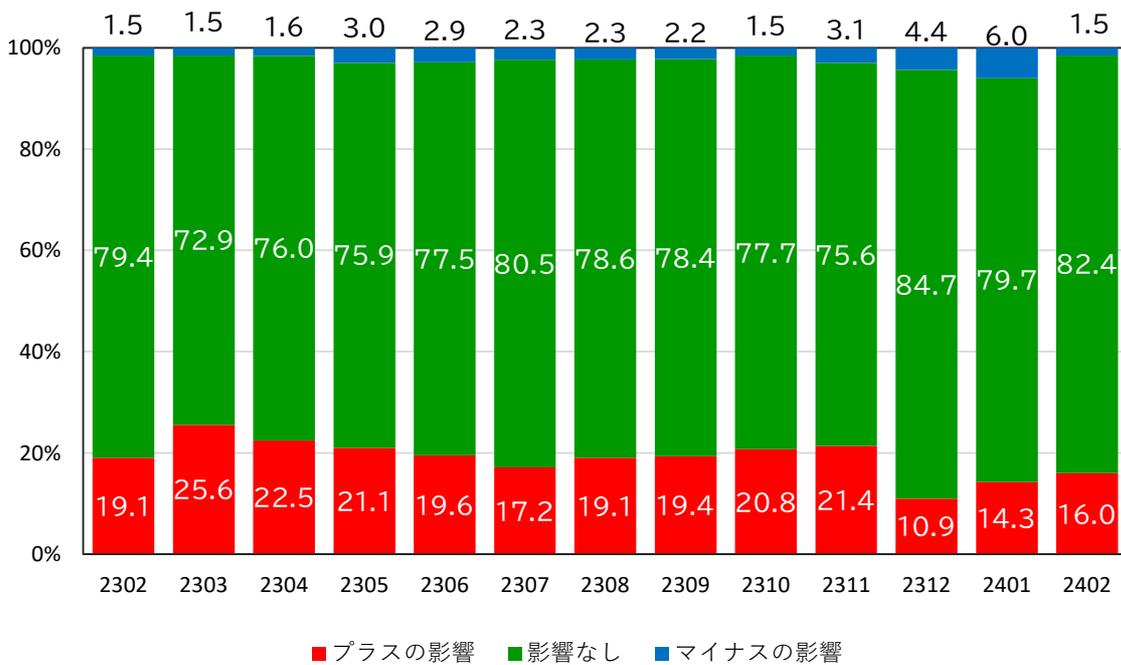
前月と比べた当月の景況感に影響を与えた外部要因の「エネルギーや食材などの調達コスト上昇」



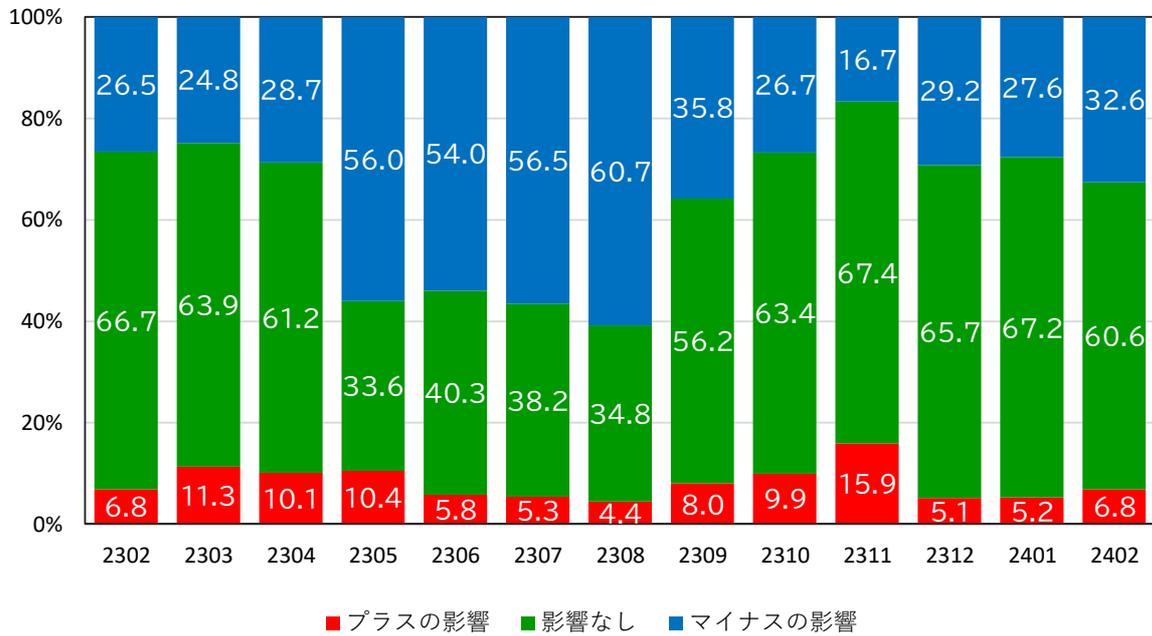
前月と比べた当月の景況感に影響を与えた外部要因の「自施設周辺でのイベント等の開催」



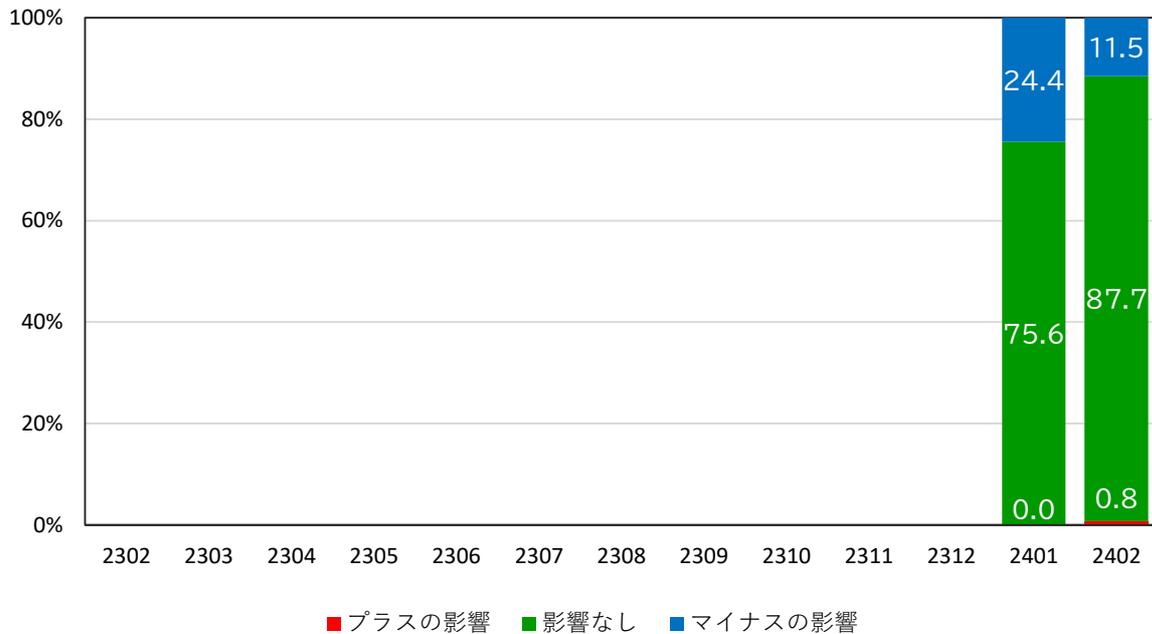
前月と比べた当月の景況感に影響を与えた外部要因の「立地市町による観光施策や経済対策の実施」



前月と比べた当月の景況感に影響を与えた外部要因の「天候や自然の影響」



前月と比べた当月の景況感に影響を与えた外部要因の「能登半島地震の影響」



※2024年2月調査より項目追加

2. 当月と比較した2～3か月先の景況感の見通し

(1) 業態別・市町別の景況感の見通し

(全体) 景況感の見通しは+9.9と、春の行楽シーズンやゴールデンウィークに向けた期待から前月比+6.4ポイント上昇

(業態) 飲食店と交通がプラスに転じ、その他を除く5業態がプラス

(地域) 牧之原市、川根本町がプラスに転じて6市町がプラスも、藤枝市はマイナス

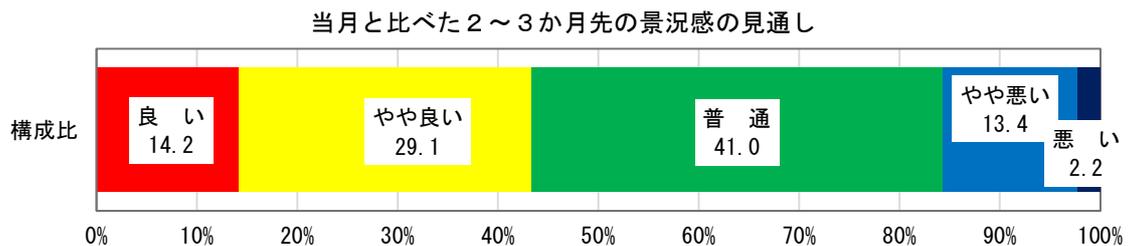
当月と比較した2～3か月先の景況感の見通し (STI)

業態別	全業態	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通	その他
2月・確報	+ 9.9	+ 15.4	+ 6.9	+ 9.6	+ 2.4	+ 13.6	▼ 50.0
1月・確報	+ 3.5	+ 8.2	+ 5.3	▼ 3.6	+ 2.3	▼ 6.8	▼ 25.0

市町別	地域全体	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
2月・確報	+ 9.9	+ 12.3	+ 11.7	+ 12.5	▼ 3.8	+ 8.3	+ 10.7	+ 6.3
1月・確報	+ 3.5	+ 8.1	+ 2.9	+ 14.7	▼ 11.7	▼ 10.4	+ 7.1	▼ 5.6

(2) 回答構成比

- ・「普通」が41.0%で最も多く、「良い」(14.2%)と「やや良い」(29.1%)の合計は43.3%。
- ・「悪い」(2.2%)と「やや悪い」(13.4%)の合計は15.6%で2割以下。

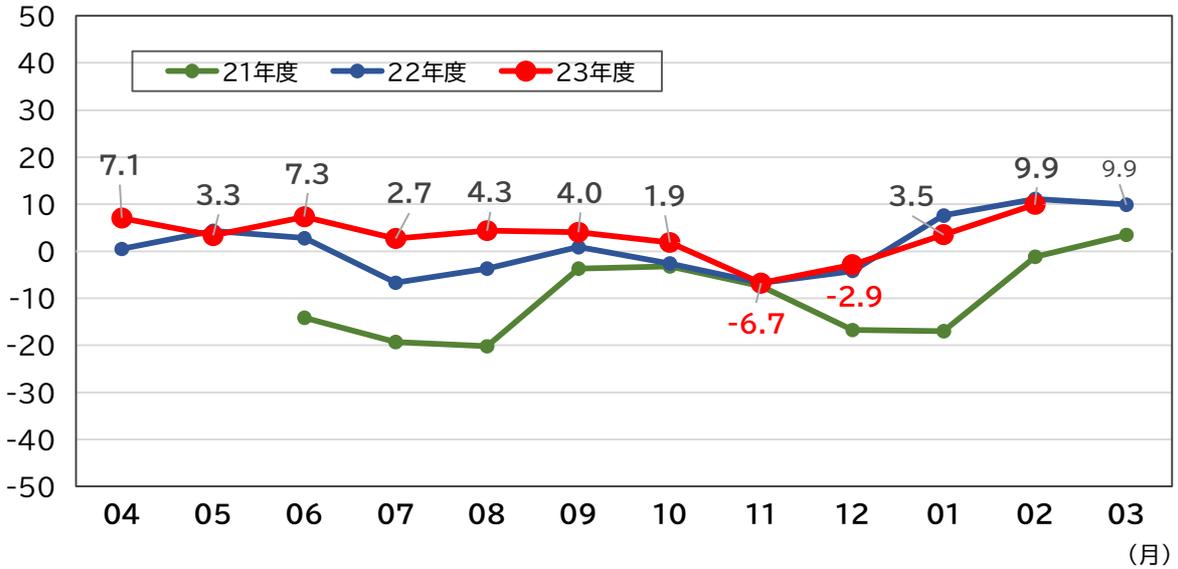


(3) 月別の推移 (2021年6月～)

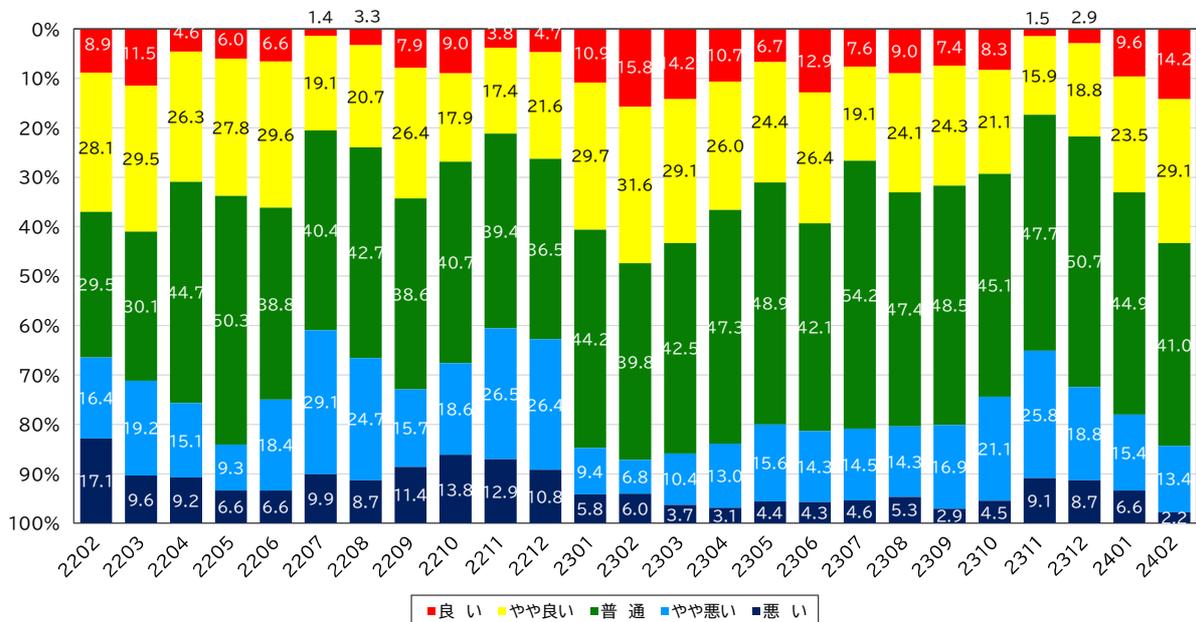
- ・景況感の見通しは+9.9と2か月連続のプラス。
- ・構成比では、「良い」と「やや良い」の合計が43.3%と、前月 (33.1%) から+10.2ポイント増加した一方、「悪い」「やや悪い」の合計15.6%が同▼6.4ポイント減少した。

「2～3か月先の景況感の見通し」の推移(5市2町)

(指数)



「2～3か月先の景況感の見通し」回答構成比の推移(5市2町)



3. 昨年同月と比べた当月の景況感

(1) 業態別・市町別の景況感

(全体) 昨年同月と比べた景況感は+9.5で、前月 (+6.8) から+2.7ポイント上昇

(業態) 土産・小売がマイナスとなったものの、観光・体験、宿泊、飲食店では指数が上昇

(地域) 藤枝市と吉田町で指数が低下したが、その他のプラスの5市町は前月から指数上昇

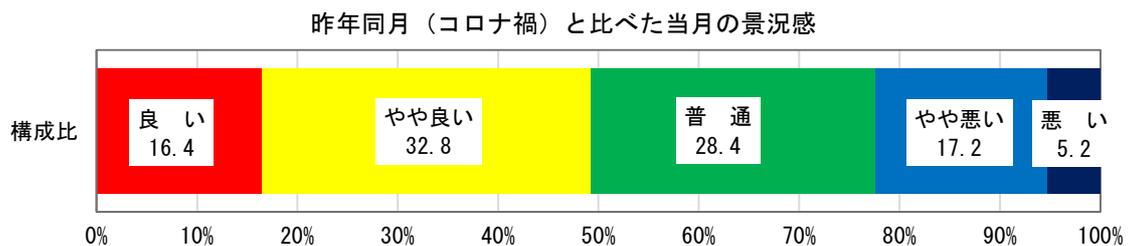
昨年同月（コロナ禍）と比べた当月の景況感（STI）

業態別	全業態	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通	その他
2月・確報	+ 9.5	+ 7.2	+18.8	+15.4	▼ 2.4	+ 6.8	± 0.0
1月・確報	+ 6.8	+ 3.1	+ 9.2	+12.5	+ 4.5	+11.4	+12.5

市町別	地域全体	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
2月・確報	+ 9.5	+12.7	+ 6.7	+16.7	± 0.0	+12.5	▼10.7	+ 3.1
1月・確報	+ 6.8	+12.3	+ 5.9	+ 1.5	+ 5.0	+ 8.3	▼ 3.6	▼ 8.3

(2) 回答構成比

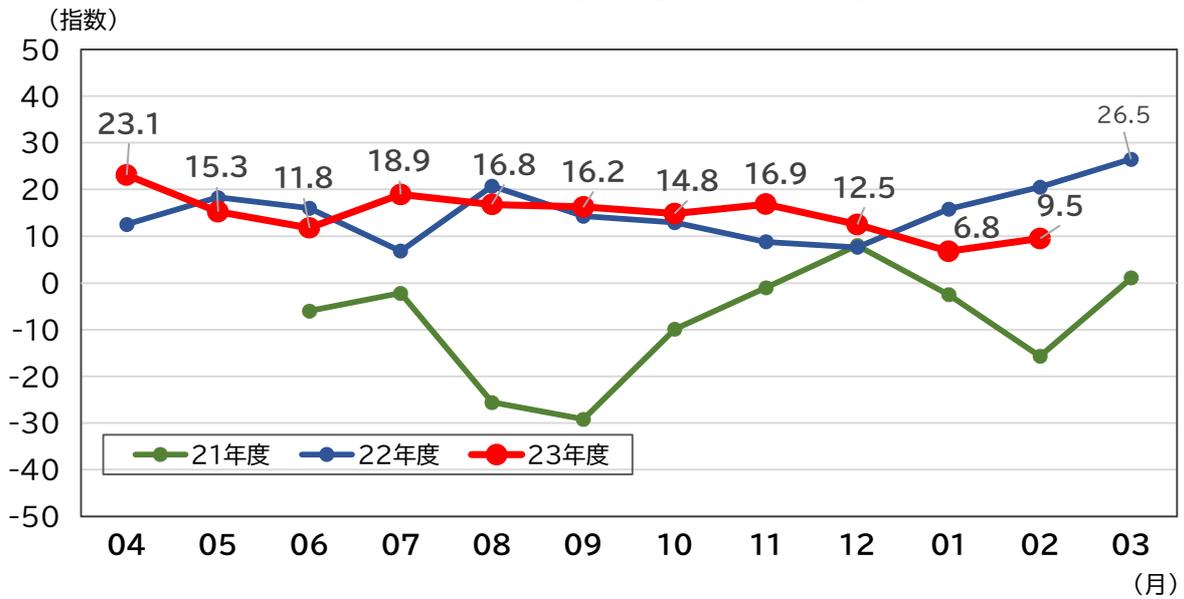
- ・「良い」16.4%、「やや良い」32.8%で、合計49.2%と、半数近くが改善判断。
- ・「悪い」5.2%、「やや悪い」17.2%と、悪化判断は22.4%。



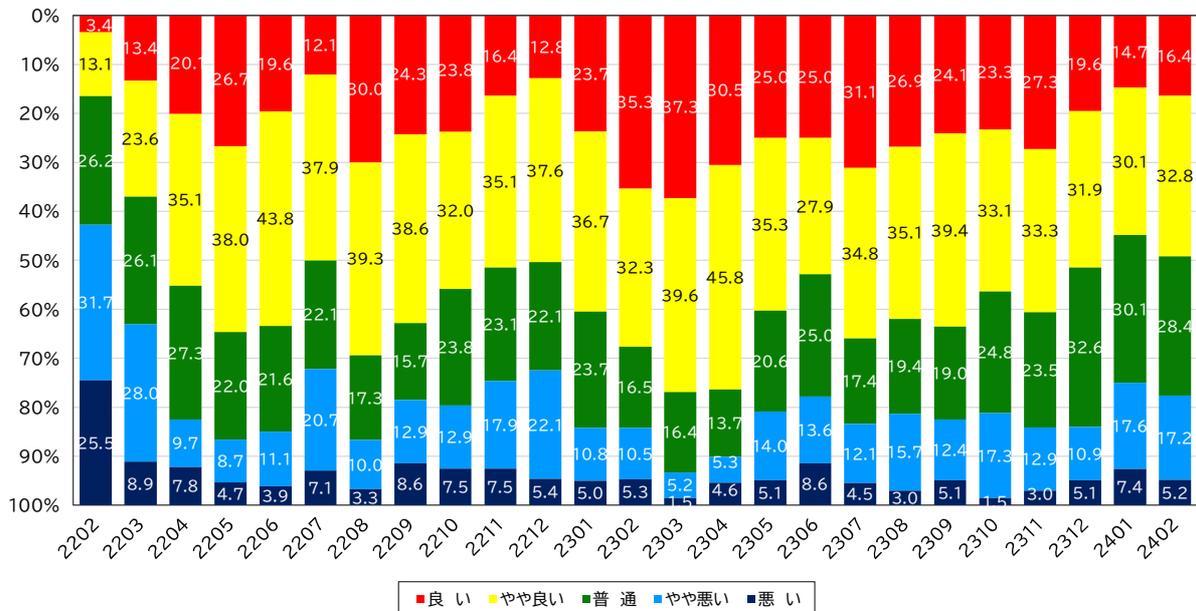
(3) 月別の推移 (2021年6月～)

- ・ 昨年同月と比べた景況感は+9.5と、2022年3月から24か月連続のプラス。
- ・ 「良い」と「やや良い」の合計が49.2%と、前月比+4.4ポイント増加。「普通」が28.4%で同▼1.7ポイント減少し、「悪い」と「やや悪い」の合計22.4%は、前月(25.0%)から▼2.6ポイント減少した。

「昨年同月と比べた景況感」の推移(5市2町)



「昨年同月と比べた景況感」回答構成比の推移(5市2町)



4. 2019年同月（コロナ禍以前）と比べた当月の景況感

（1）業態別・市町別の景況感

- （全体）2019年同月と比べた景況感は+1.3と、前月比+5.6ポイント上昇しプラスに転じた
 （業態）プラスは宿泊と飲食店のみだが、観光・体験、土産・小売、交通は指数上昇
 （地域）焼津市と吉田町がプラスに転じ、プラスが4市町、マイナスが3市町

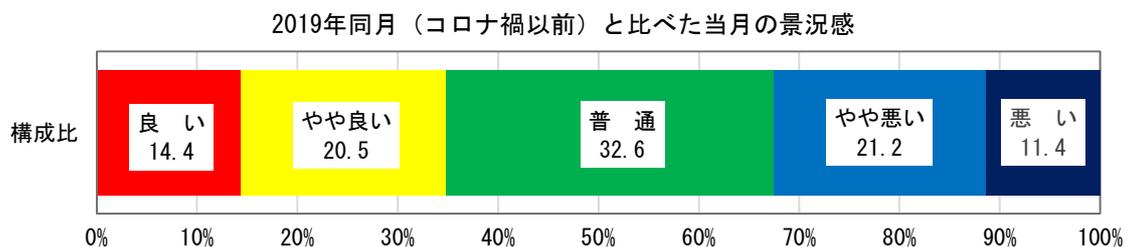
2019年同月（コロナ禍以前）と比べた当月の景況感（STI）

業態別	全業態	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通	その他
2月・確報	+ 1.3	▼ 1.5	+ 7.6	+ 9.6	▼ 1.3	▼ 9.1	▼ 25.0
1月・確報	▼ 4.3	▼ 9.4	+ 7.2	+ 7.1	▼ 8.3	▼ 25.0	▼ 25.0

市町別	地域全体	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
2月・確報	+ 1.3	+ 3.3	+ 3.8	+ 8.3	▼ 5.8	▼ 8.3	+ 7.1	▼ 12.5
1月・確報	▼ 4.3	+ 0.4	+ 5.0	▼ 8.8	▼ 5.0	▼ 16.7	▼ 17.9	▼ 13.9

（2）回答構成比

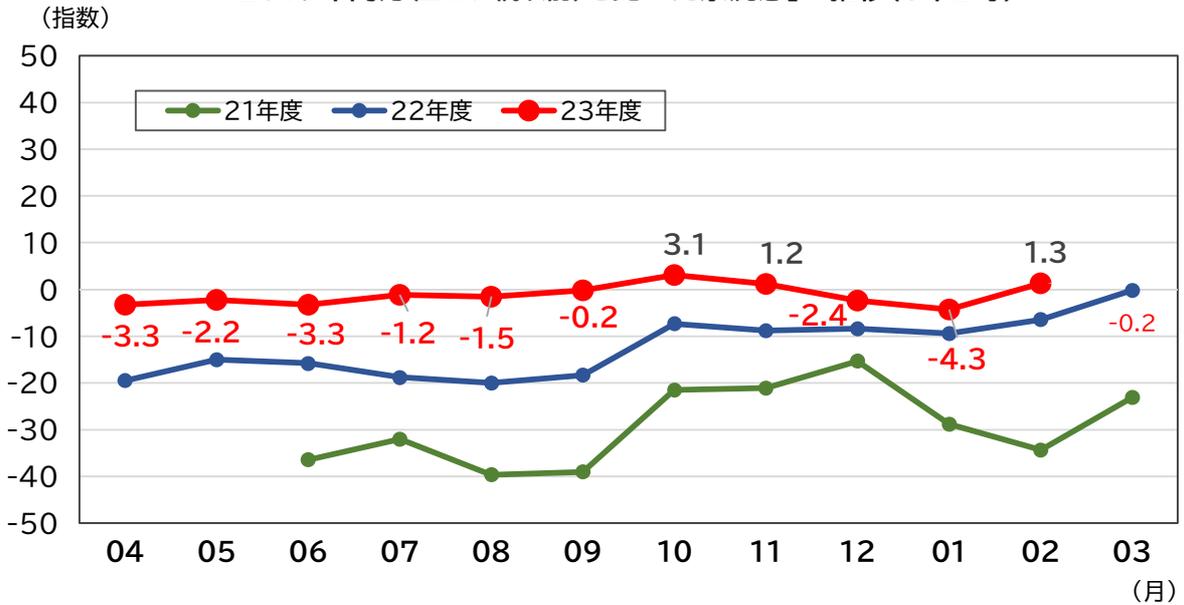
- ・「良い」と「やや良い」の合計が34.9%、「普通」が32.6%、「悪い」と「やや悪い」の合計が32.6%と、判断が割れている。



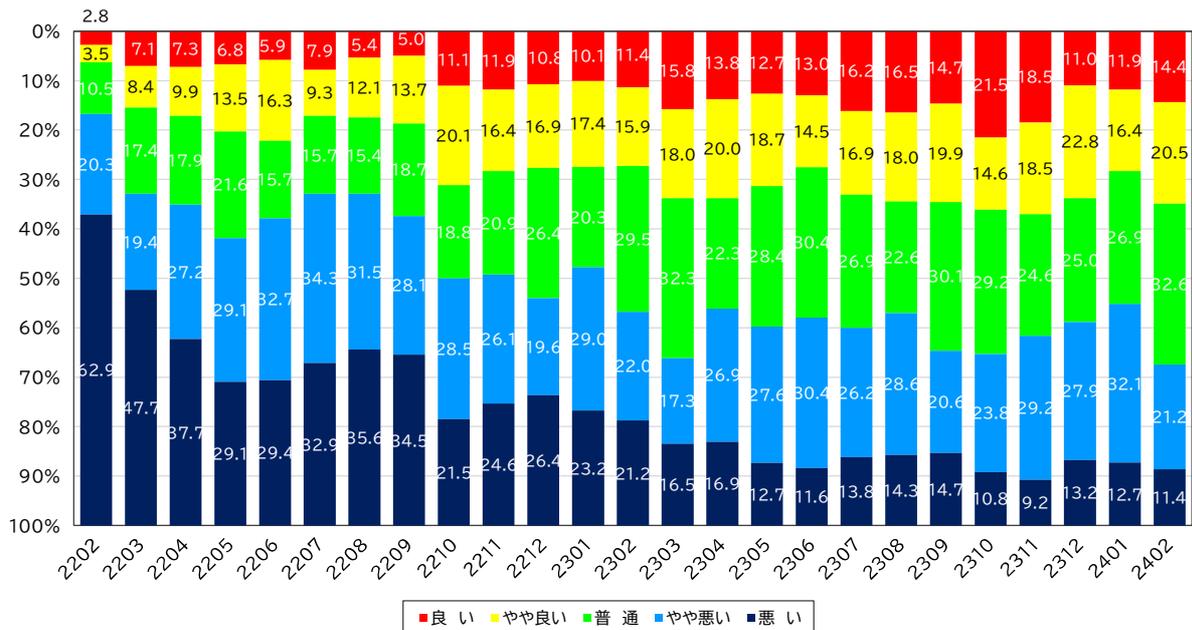
(3) 月別の推移 (2021年6月～)

- ・2019年同月と比べた景況感は+1.3と、3か月ぶりにプラスに転じた。
- ・「良い」と「やや良い」との合計34.9%が前月比+6.6ポイント、「普通」32.6%が同+5.7ポイント増加。「悪い」と「やや悪い」の合計32.6%は、同▼12.2ポイント低下し、調査開始以来、最も少ない水準だった。

「2019年同月(コロナ禍以前)と比べた景況感」の推移(5市2町)



「2019年同月(コロナ禍以前)と比べた景況感」回答構成比の推移(5市2町)



(参考)

2月の出来事

	出来事
平年	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2月は、建国記念の日と天皇誕生日の2日、祝日がある ・ 1年を通して最も寒く、平野部でも風花（雪）が舞うこともある ・ コロナ禍前は、中国の春節（旧正月）に合わせて、多くの中国人が来訪
2019年 (コロナ前)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2/13 清水港に大型客船「ダイヤモンド・プリンセス」が寄港 ・ 5市2町が共同でイベント情報誌「GO TO」冬号を発行 ・ 島田市と市観光協会が観光活性化に向けた地域連携交流会を開催 ・ 静岡県観光協会とJR東海が4月からの「静岡デスティネーションキャンペーン（DC）」に向け、県外旅行者向けの視察研修会を開催
2020年 (コロナ前)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2/26 政府が全国で大規模イベントの自粛要請を発出 ・ 中国人旅行客の宿泊予約キャンセルが急増 ・ 2/8、9 大井川鐵道が「SLフェスタ in 新金谷」を開催 ・ 2月のコロナ感染者数 1人（NHK）
2021年 (コロナ禍)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 首都圏などで緊急事態宣言が発出（静岡県は対象外） ・ 川根本町・接岨湖で、遊覧船のモニターツアーが開催 ・ 静岡ツーリズムビューローがお茶と富士山をテーマにしたオンラインツアーを開始 ・ 2月のコロナ感染者数 551人（NHK）
2022年 (コロナ禍)	<ul style="list-style-type: none"> ・ まん延防止等重点措置が発出（静岡県内は1/27～3/21） ・ 島田市の湯日小跡地を活用したグランピング施設がプレオープン ・ 牧之原市の「スウィングビーチ」がワーケーションルームを開設 ・ 2月のコロナ感染者数 42,281人（NHK）
2023年 (コロナ禍)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 藤枝市の32店舗が藤枝MYFCの地元試合日に割引サービスを開始 ・ 富士山静岡空港の韓国・ソウル便が2年11か月ぶりに運航再開 ・ 静岡市の民俗芸能を発信する「大神楽祭2023」が3年ぶりに開催 ・ 島田市観光協会は、市内観光拠点と連携して、お茶を活用した新たな観光事業「しまだ茶ーリズム」を開始 ・ 2月のコロナ感染者数 27,656人（新基準、NHKがまとめた静岡県等の公表値）
2024年 (コロナ後)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2/18 静岡市民文化会館でワークショップや写真展示、ステージなどが開かれる「新文化島1.5」を開催 ・ 2/18 静岡市で日本平ウォークが開催。3コースに約1,000人が参加 ・ 2/23 富士山静岡空港で、FDAの旅客機や航空自衛隊の練習機・ヘリコプターなどの展示会をはじめとしたイベントが開催 ・ 2/23～25 藤枝市制70周年記念事業の一環で、藤枝市文化芸術祭を開催 ・ くふうハヤテベンチャーズ静岡がオープン戦を4試合実施

2月の気象及び休日

	平均気温 (°C)	最高気温 (°C)	最低気温 (°C)	降水量 (mm)	日照時間 (h)	土日祝日 (日)
2019年2月	9.6	14.0	5.4	84.0	143.7	9
2020年2月	9.4	14.5	4.6	103.0	190.1	11
2021年2月	10.0	15.0	4.9	96.5	213.1	10
2022年2月	6.7	11.8	1.8	55.0	219.2	10
2023年2月	9.2	13.9	4.4	56.0	171.7	9
2024年2月	10.1	14.3	6.4	248.5	135.6	10

※…気象データは静岡市（静岡地方気象台）

2月のガソリン価格

	ガソリン価格※ (円/L)	前年比 (円)
2019年2月	144.9	+ 0.7
2020年2月	147.4	+ 2.5
2021年2月	143.3	▼ 4.1
2022年2月	172.6	+29.3
2023年2月	166.3	▼ 6.3
2024年2月	174.7	+ 8.4

※…各月最終週の静岡県のレギュラーガソリン現金価格
資料：資源エネルギー庁ホームページ